

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO交付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否
宇都宮共和国	入試特待制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 学費支援	対象 (1)学年・受験生 (2)学部 シティライフ学部・子ども生活学部 (3)資格 一定基準以上の入学試験成績優秀者 【授業料全額給付(4年間)】入試得点85%以上 【授業料半額給付(4年間)】入試得点70%以上 【入学料半額給付】フレシテーション入試得点85%以上 (4)条件 1.卒業以降について卒業業績により見直すことがあり、3年次には所定の進級条件を満たす必要がある。	給付奨学金	<シティライフ学部><子ども生活学部> 授業料全額給付 年額650,000円 授業料半額給付 年額325,000円	<シティライフ学部><子ども生活学部> 授業料半額給付 4年間	若干名	地域の制限なし	入試係	併用可	併用可	
	地域創生奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援	対象 (1)学年・受験生 (2)学部 シティライフ学部・子ども生活学部 (3)資格 学校推薦型選抜(指定校制)合格者で、全体の学習成績の状況4.5以上の方 (4)条件 1.品行が良好で前4年制大学への進学を希望されている方、事情により経済的支援を必要とする方、将来地元で働き地域活性化に貢献する意欲の高い方。 (大学在籍中の成績による支給見直しがある。)	給付奨学金	<シティライフ学部><子ども生活学部> 授業料半額給付 325,000円	授業料半額給付4年間	若干名	地域の制限なし	入試係	併用可	併用可	
	ダイヤモント奨学金制度	在学中	2~4年生		特待生・成績優秀者 学費支援	対象 (1)学年 2~4年生 (2)学部 シティライフ学部・子ども生活学部 (3)資格 前年度の入学試験成績優秀者 (4)条件 前年度に30単位以上を取得し、かつ年次配当の必修科目および下級年度の必修科目単位を全て取得している学生	給付奨学金	次年度の授業料全額給付650,000円、回半額給付325,000円	1年間	各学年1名ずつ	地域の制限なし	宇都宮シティキャンパス学務課	併用可	併用可
	資格特待制度	入学手続時		学費支援 資格取得支援制度	対象 (1)学年・受験生 (2)学部 シティライフ学部・子ども生活学部 (3)資格 入学までに次の資格のいずれか一つを取得した方 【入学金全額給付】 ①日商簿記2級以上または全商資格1級資格を2級以上 ②英検英語検定2級以上 ③日本漢字能力検定 2級以上 ④ITパスポートまたは全商簿記検定ビジネス1級 ⑤全国高等学校教員採用技術検定1級 【入学金半額給付】 ①日商簿記3級以上または全商資格1級資格を2級以上 ②英検英語検定2級以上 ③日本漢字能力検定準2級以上 ④全国高等学校教員採用技術検定2級以上	給付奨学金	-入学金全額給付 200,000円 -入学金半額給付 100,000円		入学料のみ	本学指定の資格取得者全員	地域の制限なし	入試係	併用可	併用可
	ホテル・観光奨学金制度	在学中	シティライフ学部2年生より		特待生・成績優秀者 学費支援	対象 (1)学年 2年生~4年生 (2)学部 シティライフ学部 (3)資格 ホテル・観光業を志す学生で学業成績優秀者 (4)条件 ①ホテル・観光コースの専攻(内定)し、栃木県内においてホテル・観光分野での就職を望んでいる学生 ②前年度に30単位以上を取得し、かつ年次配当の必修科目および下級年度の必修科目単位を全て取得している学生	給付奨学金	授業料半額給付325,000円	1年間	各学年1名ずつ	地域の制限なし	宇都宮シティキャンパス学務課	併用可	併用可
	基礎通信教育奨学金制度	在学中	子ども生活学部1~4年生		学費支援 資格取得支援制度	対象 (1)学年 1~4年生 (2)学部 子ども生活学部 (3)資格 基礎通信教育を利用して小学校教諭もしくは特別支援学校教諭の免許を取得した場合は	給付奨学金	基礎大学の受講料の半額を補助	1年間	対象者全員	地域の制限なし	長坂キャンパス学務課	併用可	併用可
	知識力奨学金制度	在学中	全学年		資格取得支援制度	対象 (1)学年 全学年 (2)学部 シティライフ学部・子ども生活学部 (3)資格 本学が定める支援対象となる資格試験(国家試験およびそれに準じる資格試験)の受験者 (4)条件 1.同一試験の同一級の受験者として受験する 2.前年度に30単位以上を取得し、かつ年次配当の必修科目および下級年度の必修科目単位を全て取得している学生	給付奨学金	各資格試験の受験料を支給	随時	対象者全員	地域の制限なし	宇都宮シティキャンパス学務課	併用可	併用可
文星芸術大学	特待制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	総合型選抜入試試験(専願型) 学校推薦型選抜入試試験(指定校) 一般選抜入試試験 1種 対象学年・受験生 学部:美術学部 資格:総合型選抜入試試験(専願型)受験者 →総合型選抜入試試験受験者 →学校推薦型選抜入試試験(指定校)受験後のチャレンジUPテストに参加、テストにおいて優秀な成績な者 ※それぞれの入学試験で該当 条件:成績優秀者 ※A特待 授業料1年間免除(84万円) ※B特待 授業料3年間免除(252万円) ※C特待 授業料4年間免除(336万円) ※D特待 授業料5年間免除(420万円) ※E特待 授業料6年間免除(504万円) ※F特待 授業料7年間免除(588万円) ※G特待 授業料8年間免除(672万円) ※H特待 授業料9年間免除(756万円) ※I特待 授業料10年間免除(840万円) ※J特待 授業料11年間免除(924万円) ※K特待 授業料12年間免除(1008万円) ※L特待 授業料13年間免除(1092万円) ※M特待 授業料14年間免除(1176万円) ※N特待 授業料15年間免除(1260万円) ※O特待 授業料16年間免除(1344万円) ※P特待 授業料17年間免除(1428万円) ※Q特待 授業料18年間免除(1512万円) ※R特待 授業料19年間免除(1596万円) ※S特待 授業料20年間免除(1680万円) ※T特待 授業料21年間免除(1764万円) ※U特待 授業料22年間免除(1848万円) ※V特待 授業料23年間免除(1932万円) ※W特待 授業料24年間免除(2016万円) ※X特待 授業料25年間免除(2100万円) ※Y特待 授業料26年間免除(2184万円) ※Z特待 授業料27年間免除(2268万円) ※AA特待 授業料28年間免除(2352万円) ※AB特待 授業料29年間免除(2436万円) ※AC特待 授業料30年間免除(2520万円) ※AD特待 授業料31年間免除(2604万円) ※AE特待 授業料32年間免除(2688万円) ※AF特待 授業料33年間免除(2772万円) ※AG特待 授業料34年間免除(2856万円) ※AH特待 授業料35年間免除(2940万円) ※AI特待 授業料36年間免除(3024万円) ※AJ特待 授業料37年間免除(3108万円) ※AK特待 授業料38年間免除(3192万円) ※AL特待 授業料39年間免除(3276万円) ※AM特待 授業料40年間免除(3360万円) ※AN特待 授業料41年間免除(3444万円) ※AO特待 授業料42年間免除(3528万円) ※AP特待 授業料43年間免除(3612万円) ※AQ特待 授業料44年間免除(3696万円) ※AR特待 授業料45年間免除(3780万円) ※AS特待 授業料46年間免除(3864万円) ※AT特待 授業料47年間免除(3948万円) ※AU特待 授業料48年間免除(4032万円) ※AV特待 授業料49年間免除(4116万円) ※AW特待 授業料50年間免除(4200万円) ※AX特待 授業料51年間免除(4284万円) ※AY特待 授業料52年間免除(4368万円) ※AZ特待 授業料53年間免除(4452万円) ※BA特待 授業料54年間免除(4536万円) ※BB特待 授業料55年間免除(4620万円) ※BC特待 授業料56年間免除(4704万円) ※BD特待 授業料57年間免除(4788万円) ※BE特待 授業料58年間免除(4872万円) ※BF特待 授業料59年間免除(4956万円) ※BG特待 授業料60年間免除(5040万円) ※BH特待 授業料61年間免除(5124万円) ※BI特待 授業料62年間免除(5208万円) ※BJ特待 授業料63年間免除(5292万円) ※BK特待 授業料64年間免除(5376万円) ※BL特待 授業料65年間免除(5460万円) ※BM特待 授業料66年間免除(5544万円) ※BN特待 授業料67年間免除(5628万円) ※BO特待 授業料68年間免除(5712万円) ※BP特待 授業料69年間免除(5796万円) ※BQ特待 授業料70年間免除(5880万円) ※BR特待 授業料71年間免除(5964万円) ※BS特待 授業料72年間免除(6048万円) ※BT特待 授業料73年間免除(6132万円) ※BU特待 授業料74年間免除(6216万円) ※BV特待 授業料75年間免除(6300万円) ※BW特待 授業料76年間免除(6384万円) ※BX特待 授業料77年間免除(6468万円) ※BY特待 授業料78年間免除(6552万円) ※BZ特待 授業料79年間免除(6636万円) ※CA特待 授業料80年間免除(6720万円) ※CB特待 授業料81年間免除(6804万円) ※CC特待 授業料82年間免除(6888万円) ※CD特待 授業料83年間免除(6972万円) ※CE特待 授業料84年間免除(7056万円) ※CF特待 授業料85年間免除(7140万円) ※CG特待 授業料86年間免除(7224万円) ※CH特待 授業料87年間免除(7308万円) ※CI特待 授業料88年間免除(7392万円) ※CJ特待 授業料89年間免除(7476万円) ※CK特待 授業料90年間免除(7560万円) ※CL特待 授業料91年間免除(7644万円) ※CM特待 授業料92年間免除(7728万円) ※CN特待 授業料93年間免除(7812万円) ※CO特待 授業料94年間免除(7896万円) ※CP特待 授業料95年間免除(7980万円) ※CQ特待 授業料96年間免除(8064万円) ※CR特待 授業料97年間免除(8148万円) ※CS特待 授業料98年間免除(8232万円) ※CT特待 授業料99年間免除(8316万円) ※CU特待 授業料100年間免除(8400万円)	免除・減免	A特待 84万円、B特待 42万円	A特待1年間、B特待半年	成績優秀者 若干名	地域の制限なし	広聴入試課	併用可	併用可	
	成績優秀者授業料減免	在学中	3月の進級科決定会後		特待生・成績優秀者	対象 (1)学年 1~4年生 (2)学部 子ども生活学部 (3)資格 基礎通信教育を利用して小学校教諭もしくは特別支援学校教諭の免許を取得した場合は	免除・減免	42万円	半年分	3名以内	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可
	後援会・同窓会学費優待制度	その他	2024年3月29日まで		入学金・授業料減免	本学の後援会会員(在校生)、同窓会会員(卒業生)の4親以内の親族の方が入学される場合、初年度授業料のうち20万円を免除します。	免除・減免	初年度授業料のうち20万円分			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可
上武大学	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	一般選抜1種:大・中・小・高・中・小・高・中・小の入学試験の成績が特に優秀な合格者については特待生として認定され、次のとおり授業料等を免除します。 特待生S 授業料100%免除 特待生A 授業料50%免除 特待生B 授業料30%免除 ※減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。	免除・減免	ビジネス情報学部: 264万円 (普通選抜コース、総合教養コース) 看護学部: 570万円 ※いずれも4年間適用された場合の減免額	減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	総合型選抜(特待生)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	総合型選抜(特待生)入試の合格者は試験の成績により特待生として次のとおり授業料を免除します。 ※減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。 【ビジネス情報学部(普通選抜コース・総合教養コースを除く)】 特待生A 授業料50%免除 特待生B 授業料30%免除 特待生C 授業料15%免除 【看護学部】 特待生S 560万円 特待生A 220万円 特待生B 132万円 特待生C 39.6万円 ※条件については学生募集要項をご確認ください	免除・減免	【ビジネス情報学部】 特待生S 560万円 特待生A 220万円 特待生B 132万円 特待生C 39.6万円 【看護学部】 特待生S 264万円(国・公・私) 特待生A 132万円(国・公・私) 特待生B 79.2万円(国・公・私) 特待生C 39.6万円(国・公・私) ※減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。	減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可	
	資格特待生制度	その他	2024年3月29日まで		入学金・授業料減免 資格取得支援制度	入学試験合格者(総合型選抜方式(特待生)・特別入試(社会人・帰国子女・留学生)・編入生を除く)で、入学試験出願時または入学時までに該当する資格を所持している者は、その資格の難易度に応じて授業料等を免除します。	免除・減免	ビジネス情報学部: 多額264万円 半額142万円 看護学部: 多額570万円 半額295万円 ※減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	優秀奨学生	入学後			特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	各学部の各学年(1年次・2年次・3年次)において、学業・人物ともに優れた者(若干名)に賞し、奨学金として次年度の授業料(全額または50%)を免除します。	免除・減免	ビジネス情報学部: 多額264万円 半額142万円 看護学部: 多額570万円 半額295万円 ※減免適用は原則4年間となりますが、学期毎に継続審査を行います。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	入試特待生制度	入学手続時			特待生・成績優秀者	全て入学手続時 成績優秀者 スカラシップ試験、大学入学共通テストの成績優秀者	給付奨学金	授業料全額相当額	最大4年間(継続審査あり)	スカラシップ試験、大学入学共通テストの成績優秀者全員	地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可
資格特待生制度	その他	2024年3月22日(金)午後5時前		特待生・成績優秀者	次のいずれかの資格を有する者 -英語CSEスコア2100 -GTFC(4技能)1970 -TOEIC(L&R)500 -TOEFL iBT50 -情報処理技術者試験(ITパスポート)試験を除く、日商簿記検定2級 ※TOEICは非公式スコアに属する。	給付奨学金	初年度の授業料全額相当額	一回限り	無制限	地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可	
グローバルオナーズ特待生制度	入学手続時			資格支援制度 留学期間支援制度 入学金・授業料減免	グローバルオナーズ入試の合格者 授業料全額給付(最大4年間)	給付奨学金	授業料全額相当額	最大4年間(継続審査あり)	グローバルオナーズ入試合格者全員(10名予定)	地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可	
共愛学園ともろくろ奨学金制度	その他	4月に説明会を実施。		学費支援 用途を定めない経済的支援	-緊急時奨学金 家計急変者 経済的支援のみ 経済的困難者 学費に兄弟姉妹がいる者	給付奨学金	自己負担分の授業料半額相当額または1/4相当額		若干名(0名の場合もあり)	地域の制限なし	教務学生部	併用不可	条件有り併用可	
共愛学園特別奨学金制度	その他	毎年度指定する期間内に申請		その他	学費に兄弟姉妹がいる者	給付奨学金	自己負担分の授業料半額相当額			人数を定めない	地域の制限なし	教務学生部	条件有り併用可	条件有り併用可
学業奨励奨学金制度	その他	該当者に大学から連絡する		特待生・成績優秀者	各コースのGPA上位上位者の学生に授与される。基礎学業奨励賞はその中でも最上位の学生に授与される。	給付奨学金	①最優秀学業奨励賞 自己負担分の授業料の金額相当額 ②学業奨励賞 自己負担分の授業料の半額相当額	年1回	20名(各学年、各コース各1名) 最優秀学業奨励賞 各学年1名	地域の制限なし	教務学生部	条件有り併用可	条件有り併用可	
災害救済支援制度	学校出願時			入学金・授業料減免 被災者資金支援 その他	日本学生支援機構が定めた地域に災害等があり、罹災証明書を出している者。	給付奨学金 免除・減免	-学費(授業料の70%以上) 授業料全額相当額(年間上限およびアワード代補助、月額2万円(被災者の範囲内)を1年間) -大規模半壊(壊損率の50%以上~70%未満の壊壊、1メートルの水浸、がれきの散乱) 授業料半額相当額(年間上限はアワード代補助、月額2万円(被災者の範囲内)を1年間) -半壊(壊損率の20%以上~50%未満の壊壊、床上浸水) 授業料1/4相当額(1年間)およびアワード代補助、月額1.5万円(被災者の範囲内)を1年間	対象者全員	地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可		
共愛学園ワークスタディ奨学金制度	その他	11月から12月に説明会を実施		学費支援 その他	学内業務に従事することで得られる奨学金 数々の賞状、感謝状の封入・発送準備、掲示板の管理、イベントの会場づくり等	給付奨学金	-コース学業奨励賞 1種: 自己負担分の授業料1/4相当額 -コース学業奨励賞 2種: 自己負担分の授業料1/8相当額	1年間	若干名	地域の制限なし	教務学生部	併用可	併用可	
コース学業奨励賞1種・2種	その他	該当者に大学から連絡する		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	各学年で学業成績が学業奨励賞員に次いで優秀で、かつ生活態度が良好な者	給付奨学金	-コース学業奨励賞 1種: 自己負担分の授業料1/4相当額 -コース学業奨励賞 2種: 自己負担分の授業料1/8相当額		若干名	地域の制限なし	教務学生部	条件有り併用可	条件有り併用可	
海外留学奨学金制度	その他	留学プログラムに参加される前		留学期間支援制度	長期の留学プログラムに参加するものが対象。	給付奨学金	①②授業料全額相当額			地域の制限なし	教務学生部	条件有り併用可	条件有り併用可	
GIA特待生制度	学校出願時			学費支援 入学金・授業料減免	Guma Innovation Award(ビジネスプラン部門高校生のみ) 1人賞状または大賞状受賞者、最大規模の授業料全額給付(継続審査あり) 2ファイナリスト 初年度の授業料全額相当額給付	給付奨学金 免除・減免				地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可	
小中高教員志望特待生	入学手続時			特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	小中高教員志望特待生入試の合格者	給付奨学金 免除・減免	入学金全額及び最大4年間授業料全額相当額給付		入学給付は一回限り 授業料給付は最大4年間(継続審査あり)	1名	地域の制限なし	アドミッションセンター	条件有り併用可	条件有り併用可

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否
高崎健康福祉大学	健大スカラシップ選抜の特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免		健大スカラシップ選抜試験者の中から優秀な成績を挙げた者を選考の上、特待生を決定します。	免除・減免	S\$特待…卒業までの授業料100%を免除します。	4年間(漢字科は6年間) ※2年時以降、毎年審査あり	27名程度	地域の制限なし	入試広報センター	条件有り併用可	条件有り併用可
	一般選抜A日程・既入学手続者特待生選抜の特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免		一般選抜A日程・既入学手続者特待生選抜に於いて、優秀な成績を挙げた者の中から、選考の上、特待生を決定します。 既入学手続者特待生選抜は、「総合型選抜」、「12月総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「健大スカラシップ選抜(一般合格)」、「特別選抜第1回」に合格した学生に認定した者が対象。	免除・減免	S\$特待生…授業料100%免除 S\$特待生…授業料50%免除 A特待生…授業料25%免除	4年間(漢字科は6年間) ※2年次以降、毎年審査あり	84名程度	地域の制限なし	入試広報センター	条件有り併用可	条件有り併用可
	高崎健康福祉大学奨学金	在学中	1年、2年、3年、4年、5年(漢学科のみ)、6年(漢学科のみ)	学費支援		①全学費の全額免除 ②家庭の事情で学費の負担を要するもの。 ③入学後、家庭の急変などにより、学費援助の必要が生じたもの。 ④学業成績、人物など優れて、成績が顕著なもの。 ⑤大学の奨励に専ら貢献せんとする意欲旺盛なもの。 ⑥当該年度の特待生は該当しません。	給付奨学金	年間授業料の30%相当額	3年間	①年間70名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可
	高崎健康福祉大学学生支援奨学金	在学中	1年、2年、3年、4年、5年(漢学科のみ)、6年(漢学科のみ)	特待生・成績優秀者学費支援		人物性が優れ、成績で学業成績などが一定の基準を満たす学生。 奨学期間は卒業予定年(標準卒業年度)まで。 他の奨学金を利用していても学費は奨励金とできません。	貸与奨学金	専業主婦 30,000円 自宅外 35,000円	卒業年度まで	15名程度	地域の制限なし	学生課	併用可	併用不可
	大規模自然災害により被災した受験生に対する支援	学校出願時		入学金・授業料減免 その他	入学検定料・出願手数料	【対象者】 ①災害により主たる家計支持者が死亡し(注)行方不明になった場合。 ②災害により主たる家計支持者が所有する自宅が全壊、大規模半壊、半壊または流失した場合。 【提出書類】 上記に該当する方は、出願期間内に所定の出願書類と一緒に「被災証明書(等)」またはこれに代わる証明書(等)を提出してください。 ③入学検定料・出願手数料全額免除 ④兄弟姉妹に本学の同窓生・大学院及び在学生を持つ受験生(令和6年度入試全区分対象) ⑤入学金全額免除 ⑥兄弟姉妹に本学の同窓生・大学院及び在学生を持つ入学者(令和6年4月 入学者対象) ⑦授業料半額免除 ⑧兄弟姉妹に本学の在学生をもつ入学者(令和6年4月 入学者対象) 【注】本支援制度と他の減免制度(特待生制度など)の両方が免除対象となった場合、年間において免除率の高いどちらか一方のみが適用となります。	免除・減免	①各選抜区分ごとの検定料 ②入学金…250,000円	①各選抜区分ごと ②1回限り	①2人人数制限なし	地域の制限なし	入試広報センター	併用可	併用可
兄弟姉妹支援制度	学校出願時		入学金・授業料減免 その他	入学検定料・出願手数料	【対象者】 ①入学検定料・出願手数料について 高崎健康福祉大学高等専門学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園に兄弟姉妹が在学している場合は、免除の対象となります。 兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は入学検定料免除の対象となります。 ②入学金について 入学を辞退した場合は本支援制度自体が対象外となる為、入学金は免除となりません。 高崎健康福祉大学高等専門学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園に兄弟姉妹が在学している場合は、免除の対象となります。 兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は、1名分のみ免除の対象となります。 ③授業料について 兄弟姉妹が卒業するまでの期間において免除します。(入学者と入れ替わりで在学生が卒業する場合は対象となります。また、兄弟姉妹が進学等をした時点で免除の対象とはなりません。 兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は、1名分のみ免除の対象となります。 兄弟姉妹がすでに本学に在学している場合や、高崎健康福祉大学大学院、高崎健康福祉大学附属高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園に兄弟姉妹が在学している場合は、授業料免除の対象となります。	免除・減免	①入学検定料・出願手数料の免除(令和5年度 入学者選抜区分別) ②入学金…250,000円 ③各学科ごとの授業料から半額免除(兄弟姉妹が卒業するまでの期間において免除)	①各選抜区分ごと ②1回限り ※兄弟姉妹が卒業するまでの期間	人数制限なし	地域の制限なし	入試広報センター	併用可	併用可	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う受験者への支援	学校出願時		その他	入学検定料・出願手数料	本学では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により審査を受けた受験者の皆様に対し、以下のように支援を実施いたします。 【対象者】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による令和5年度の家庭計受業者を対象とします。 【提出書類】 国や地方公共団体が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で世帯収入の大幅な減少があった者等支援対象として実施する、公的支援の受給証明書(等)、または、これに相当するもの認められる公的証明書(等)を提出してください。	免除・減免	入学検定料・出願手数料の免除(令和6年度 入学者選抜区分別対象)	各選抜区分ごと	人数制限なし	地域の制限なし	入試広報センター	併用可	併用可	
高崎商科大学	ワーク・スタディ奨学金	在学中	1年生～4年生	用途を定めない経済的支援		1年～4年生の全学年対象 ①学業及び人物が優秀であるにもかかわらず、やむを得ない事由により経済的支援が必要になった者。 ②学業継続に強い意思があると思われらる者。	給付奨学金	①月額3万円以内			地域の制限なし	教務課	併用可	併用可
群馬バース大学	特待生奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者学費支援		特待生選抜について 対象者：一般選抜(前期)受験者のうち、特待生選抜希望者 特待生とは、一般選抜(前期)の第一志望学科合格者のうち、成績優秀で経済的理由により修学困難な状況に於いて、学費の一部を給付(免除)することにより、学業に積極的に取り組める、本学の教育・研究活動や学生生活の活性化に貢献できる学生です。 ※経済的理由については、収入基準があります。選抜決定後に主たる家計支持者一人の収入状況を示していただきます。本学が定める収入基準を超過している場合は、不適用となる場合があります。 ※一般選抜(前期)以前の選抜区分で合格し、入学手続を完了した方が受験することもできます。 ※合格者に案内する専用のWeb出願ページが公開されています。 ※受験の際の入学検定料は不要です。 ※特待生選抜で併用可です。併用している入学の権利は失われません。	免除・減免	特待生A 最大4年間の授業料等全額免除 特待生B 入学年度の授業料等後期分全額免除 ※特待生Sおよび特待生Aは、連続し、継続可否の審査があります。	特待生S:A 最大4年間 特待生B:1回限り	入学定員(380名)の10%程度	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可
	神戸かんべい奨学金	在学中	2年生～4年生	特待生・成績優秀者学費支援	(資格) 本学に在籍する2～4年生。 (条件) ①学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な学生。	免除・減免	神戸かんべい奨学金の給付額は一人あたり年間100,000円とし、本学に納付すべき後期授業料のうちからこれを免除することにより、前払したものとします。	当該年度限り	各学期2～4年生において、それぞれ9割(1名以内)	地域の制限なし	学生支援センター	併用可	併用可	
	兄弟姉妹奨学金	在学中	1年生	学費支援	(資格) 本学を卒業した者を含め、2人以上の兄弟姉妹が学部中に在籍する1年生。 または、同時に兄弟姉妹が本学の学部中に入学した者。	免除・減免	兄弟姉妹奨学金は一人あたり100,000円とし、1年次の後期授業料のうちからこれを免除することにより、前払したものとします。(同時に兄弟姉妹が本学の学部中に入学した場合は、当該給付額を入学した人数で等分して給付します。)	1年次の1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学生支援センター	併用可	併用可	
育英大学	特別奨学金	学校出願時		入学金・授業料減免	全学部	各学期ごとの成績に基づき選考	免除・減免				地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	奨学金(成績優秀)	在学中		特待生・成績優秀者		各学期ごとの成績に基づき選考	給付奨学金	各学期に納める授業料の2分の1の額	各学期ごと 4年後期は対象としない	各専攻の各年次の在籍学生数の2%以内	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可
敬和学園大学	修学支援のための授業料等減免	入学後		入学金・授業料減免		全学年・全学部 専攻科修学支援制度に基づく授業料等減免規程の対象とならない者 過去に授業料減免を受けたことがある者	免除・減免	大学区分による金額	正課の修業年限を満了するための必要月数		地域の制限なし	学生支援課・管理課	併用不可	併用可
	敬和学園大学新入生資格特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免 資格取得支援制度		対象：受験者 条件：①一般選抜の12月末日までに、実用英語検定準1級以上に合格またはTOEIC765点以上またはGTEC1080点以上を達成した者。 ②専攻科入学者は1月末日までに、実用英語検定準1級以上に合格またはTOEIC765点以上またはGTEC1080点以上を達成した者。 ※受験生対象 ※各年度に成績基準(GPA3)を満たせば継続できる。 ※編入、シニア入試は別基準。	免除・減免	一様：680,000円(授業料全額) 二様：470,000円(授業料一部) 三様：245,000円(授業料一部)	入学より1年間	該当者	地域の制限なし	広報入試課	併用可	併用可
	敬和学園大学授業料免除特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免		対象：受験者 条件：特待生選抜(公募)選抜者から選抜された者。 ※各年度末に成績基準(一様：GPA3.2、二様：GPA3)を満たせば継続できる。	免除・減免	一様：680,000円(授業料全額) 二様：470,000円(授業料一部) 三様：245,000円(授業料一部)	卒業まで	若干名	地域の制限なし	広報入試課	併用可	併用不可
	敬和学園大学スポーツ推薦特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免 課外活動支援制度		対象：受験者 条件：①全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ②全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ③全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ④全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ⑤都道府県トップレベルの技術を有すると認められる者。 ⑥特に関与する技術を認める者。	免除・減免	1,980,000円(授業料全額+施設設備費全額) 2,635,000円(授業料全額+施設設備費半額) 3,690,000円(授業料全額) 4,470,000円(授業料一部) 5,245,000円(授業料一部) 6.監督が推薦した者の減免	卒業まで	若干名	地域の制限なし	広報入試課	併用可	併用不可
	敬和学園大学学業特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者入学金・授業料減免		対象：受験者 条件：学業特待生選抜において、85%以上の得点を受けた成績上位者から一種特待生を、70%以上の得点を受けた成績上位者から二種特待生を採用する。 ※各年度末に成績基準(一様：GPA3.2、二様：GPA3)を満たせば継続できる。	免除・減免	一様：680,000円(授業料全額免除) 二様：470,000円(授業料一部免除)	卒業まで	18名	地域の制限なし	広報入試課	併用可	併用不可
	敬和学園大学在学生資格特待生	在学中	1～3年次まで	特待生・成績優秀者入学金・授業料減免 資格取得支援制度		対象：全学年 条件：①実用英語検定試験1級に合格またはTOEIC945点以上またはGTEC1280点以上を達成した者に次年度から適用する。 ②二種 軌道実務検定試験1級に合格またはTOEIC765点以上またはGTEC1080点以上を達成した者に次年度から適用する。 ※各年度末に成績基準(GPA3)を満たせば継続できる。 ※編入、シニア入試は別基準。	免除・減免	一様：680,000円(授業料全額) 二様：470,000円(授業料一部)	卒業まで	該当者	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可
	敬和学園大学スポーツ奨励奨学金	在学中	2年次以上	学費支援 課外活動支援制度		対象：全学年 条件：①全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ②全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ③全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ④全国トップレベルの技術を有すると認められる者。 ⑤都道府県トップレベルの技術を有すると認められる者。 ⑥特に関与する技術を認める者。	給付奨学金 免除・減免	1,980,000円(授業料全額+施設設備費全額) 2,635,000円(授業料全額+施設設備費半額) 3,690,000円(授業料全額) 4,470,000円(授業料一部) 5,245,000円(授業料一部) 6.監督が推薦した者の給付額	1年間	若干名	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可
	敬和学園大学学業支援奨学金	在学中	2年次以上	学費支援		対象：全学年 条件：学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者。	給付奨学金	635,000円(授業料半額+施設設備費全額)	1年間	3名以内	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可
	敬和学園大学卒業後奨学金	その他		成績上位者より選出	特待生・成績優秀者	対象：全学年 条件：各学期の成績上位者から3名以内の成績を優秀とする。 ※特待生及び修業年限を超えて在学する者は除く。	給付奨学金	成績優秀者：345,000円(授業料半額) 第2位：200,000円 第3位：100,000円	1年間	27名	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可
	敬和学園大学長期留学生奨学金	在学中	2年次～3年次		留学者用支援制度	対象：全学年 条件：長期留学者プログラムにかかわる必要な単位を修得した者。 ※特待生は除く。	給付奨学金	留学者の授業料に準じた額。 ※当該学期ごとに本学に納付すべき授業料の半額(172,500円)を上廻りとする。	当該年度	該当者	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可
敬和学園大学緊急助済資金	在学中	全学年		用途を定めない経済的支援	入学後において保護者の死亡・失職等により家計が急変し、学業を継続することが困難な者、もしくはそれに準ずる者。	貸与奨学金	600,000円	1年間	毎年4名以内 前期まで	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用不可	
敬和学園大学ケアー・ニュース奨学金	在学中	全学年		その他	正課生で1公開の機会に所属していること、2年次1期主眼大学の学生として人物、学業ともに優れ、他の学生の模範と認められる者のいずれかに該当する者。	給付奨学金	50,000円	採用時	2名	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用可	
敬和学園大学資格取得奨励奨学金	在学中	全学年		資格取得支援制度	種別度の高い資格(秘書技能検定準1級等)を取得、又は試験に合格、もしくは高得点を取得した者。	給付奨学金	20,000円以内	採用学期	資格取得者	地域の制限なし	教務課学生係	併用可	併用可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否		
新潟経営大学	留学奨学金	その他	大学の海外協定校もしくは提携校等へ連続して3ヶ月以上留学する学生に給付する奨学金です。毎年度 募集を行い、選考の上、決定されます。	留学費用支援制度	成績優秀者で目的意識が高い者		給付奨学金	学納金0.5分のまたは10分の相当額			地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
	経費奨学金	その他	資格試験に合格、あるいは全課程のコンクール、コンテスト及び大会等において優秀な成果をおさめた学生の評価の向上に寄与した学生または団体に給付します。随時申請 ※実績を必ず書籍を添えて学務課へ申し出ること	資格取得支援制度 その他	(1)高度な資格試験に合格した学生 (2)全国規模のコンクール、コンテスト及び大会等において優秀な成果をおさめた、審査の上決定した学生または団体		給付奨学金	5万円		(1)申請時期	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
	貸費奨学金	その他	経済的理由により修学が困難な学生に対して貸与される奨学金です。返還の必要がありますが、無利子となります。	学費支援	(1)申請時期 奨学金を申し込む場合、学力の基準があります。 学力基準 1年生は高校の成績が平均水準 2年生以上は前年次までの累積GPAが2.5以上あること		貸与奨学金	年間30万円		1年間(4年目までは毎年度申請等) 卒業10年以内の毎年度で返還。返還額は自由に設定できる。採用決定:11月上旬ころ	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
	特別貸費奨学金	その他	夏休みの授業科目により、著しく困難な学生に対して貸与される奨学金です。返還の必要がありますが、無利子となります。申請時期 審査が厳格な上、返還方法は、卒業後10年以内の毎年度である。返還額は自由に設定される。	学費支援	奨学金を申し込む場合、学力の基準があります。 学力基準 1年生は高校の成績が平均水準 2年生以上は前年次までの累積GPAが2.5以上あること		貸与奨学金	年間授業料相当額		1年間	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
	資格特待生	入学後		特待生・成績優秀者	入学前以下の資格を取得することにより、給付を受けることができます。 -簿記検定1級 -税理士試験科目合格 -リテラシーアップ(販売士)1級 -実用英語技能検定準1級以上 -応用情報技術者			給付奨学金	□4年間の学納金相当額給付(または減免) -簿記検定1級 -税理士試験科目合格 □1年間の学納金相当額給付(または減免) -リテラシーアップ(販売士)1級 -実用英語技能検定準1級以上 -応用情報技術者			入学初期年度のみ、2つ以上の試験に合格している場合や金額の多い方が適用されます。30年次編入生は勤労者給付金に一律に学納金相当額給付の学生と併用奨学金の各区分の上乗せ給付と併用して支給される特待生制度または奨学金制度との重複給付が給付はできません。※各区分毎に入学生から選出となります。	地域の制限なし	学務課	併用可	併用不可
	特待生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者	一般選抜 学力総合(前期)を受験し、大学の定めた成績基準を満たすことにより学費等の免除を行う制度です。学校推薦型選抜・総合型選抜(1期または2期)に合格し、入学手続された方も対象選抜を受験し、基準を満たした学生、特待生となります。			免除・減免	正特待生1名 準特待生2名		地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
新潟国際情報大学	学費給付奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援	-総合型選抜および学校推薦型選抜合格者対象奨学金試験の成績上位者(国際文化学科:上位2名、経営学科:上位3名、情報システム学科:上位2名) -一般選抜(前期)の成績上位者(国際文化学科:上位3名、経営学科:上位3名、情報システム学科:上位2名)		給付奨学金	半額授業料の半額		最大学期分受給可能(毎学期終了時に継続審査あり)	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
	表彰奨学金	在学中	2年次以上	特待生・成績優秀者 学費支援	①前年度学業成績優秀者(国際文化学科上位2名、経営学科上位2名、情報システム学科上位1名) ②前年度の課外活動成果が顕著であり、本学の名誉を著しく高めたこと認められる者		給付奨学金	①30万円 ②個人:5万円/団体10万円			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
	資格取得奨励奨学金	在学中	全学年	資格取得支援制度	本学が指定する各種資格・検定試験に合格した者		給付奨学金	1種:5万円 2種:2万円 3種:1万円			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
	学費臨時給付奨学金	在学中	全学年	学費支援	在学中に学費負担等の死亡等の突発的事象により経済的事情が急変し、学業の継続が困難となった者。		給付奨学金	当該学期の授業料および施設設備費の全額または半額相当額			前期・後期各千名	地域の制限なし	会計課	併用不可	条件有り併用可	
	ZoN記念奨学金	在学中	全学年(1年次前期は除く)	学費支援	協賛企業が選定にもかかわらず、在学中の累計急変により学業の継続が困難な者		給付奨学金	当該学期の授業料および施設設備費の半額相当額(父母と大学が共有で給付)			前期・後期各千名	地域の制限なし	学務課	併用不可	条件有り併用可	
	海外派遣留学海外修習奨学金	在学中	2,3年次生	留学費用支援制度	本学の派遣留学制度または海外夏研修セミナーへ参加する者		給付奨学金	上限を40万円とした授業料の1/2を給付(15万円～40万円程度)				地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
新潟産業大学	学業特待制度	在学中	1年	特待生・成績優秀者	-4年次の経済学部学生が対象で前年度のGPAを基準に決定する。 -前年度の課外活動が40単位以上の学生に限定する。		免除・減免	年間授業料6万円を1年間半額免除		毎年度	3人	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有り併用可	
	父母の会奨学金付制度	在学中		学費支援	「父母の会」の会員が対象。		貸与奨学金	学費負担を軽減とする。		返済期間は貸付年度内	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	校友会奨学金付制度	在学中		学費支援 留学費用支援制度 その他	海外研修研修や国際交流事業に参加する学生、学納金の納入が困難な学生を対象とする。		貸与奨学金	貸付限度額は45万円		返済期間は3年以内	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	シニアスロープ奨学金	学校出願時		学費支援	入学対象者全員、すべての入試区分 給与所得のみの場合 世帯の年間収入額が50万円未満 給与所得以外のみの場合 年間所得額が400万円未満 複数の所得がある場合 給与収入と他の所得の合計が500万円未満		給付奨学金	①年額30万円			①人数制限なし	地域の制限なし	入試課	併用不可	併用不可	
	入学試験時に行う特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免	一般選抜併用方式1期の受験者で成績上位の合格者 【薬学部】 S特待生:成績上位1位 A特待生:成績上位2～4位 B特待生:成績上位5～10位 【応用生命科学部】 S特待生:応用生命科学科、生命産業創造学科:成績上位1位の者 A特待生:応用生命科学科:成績上位2～4位 生命産業創造学科:成績上位2位 B特待生:応用生命科学科:成績上位5～10位 生命産業創造学科:成績上位3～4位 専願の入試及び特別選抜入試(学士)に合格し入学手続を完了した者は、一般選抜併用方式1期を利用した特待生試験を受験でき(検定料不要)、それぞれの特待生基準と同等の成績を収めた場合、特待生制度を適用する。			免除・減免	【薬学部】 S特待生:1年次の授業料、施設設備費の全額(10万円を免除) A特待生:1年次の授業料、施設設備費の半額(10万円を免除) B特待生:1年次の授業料、施設設備費の1/4(2.5万円を免除) 【応用生命科学部】 S特待生:4年間の授業料、施設設備費の半額を免除 A特待生:応用生命科学科:200万円、生命産業創造学科:200万円 B特待生:4年間の授業料、施設設備費の1/4を免除 応用生命科学科:142万円、生命産業創造学科:112万円 B特待生:1年次の授業料、施設設備費の1/10を免除 応用生命科学科:10万円、生命産業創造学科:10万円 ※S、A特待生は、留年した場合、2年次終了の成績が上位1/3に満たない場合、特待生としての資格を失う			地域の制限なし	事務課入試課	併用可	条件有り併用可	
	新潟薬科大学薬経優待者奨学金	入学後		特待生・成績優秀者 用途を定めない経済的支援	【薬学部 2～6年次各学年】 前年度上位10名 【応用生命科学部 2～4年次各学年】 応用生命科学科:成績上位5名 生命産業創造学科:成績上位5名		給付奨学金	300,000円(年度)の給付				地域の制限なし	事務課学生支援課	併用可	併用可	
新潟県外出身者サポート制度	入学手続時		用途を定めない経済的支援	対象:新潟県外に所在する高校、中等教育学校の出身者で新潟薬科大学に入学する方 条件:新潟県、新潟県内出身者で新潟県外の高校へ進学した方。保護者住所が新潟県内の方は対象外。 応用生命科学部のみ、学校推薦型選抜(指定校制、一般公募制、高大連携選抜)の入学者。		給付奨学金	月額10,000円※留年した場合、給付停止。				地域の制限なし		併用可	併用可		
新潟薬科大学卒業生子女等学費減免	入学後		学費支援 入学金・授業料減免 用途を定めない経済的支援	入学者で、次のいずれかに該当する方 (1) 本学の各学部の卒業生の子(血縁に限る。)である方 (2) 本学の各学部の卒業生又は在校生の兄弟姉妹(血縁に限る。)である方		免除・減免	入学金の全額(30万円)の免除		①1年間 ②1回限り	①年間10を程度 ②人数制限なし	地域の制限なし		併用可	条件有り併用可		
新潟薬科大学学生納付金減免	随時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免 施設者資金減免	対象学部:全学部 随時 入学金の免除:入学前1年以内において、天災地変により被災し、入学金の納付が困難であると認められる場合等 授業料減免 施設者資金減免 ①入学者の累計急変により、授業料等の納付が困難でありかつ、学業成績が優良であると認められる場合 ②入学後その他特待生等の事由により授業料の納付が困難であると認められる場合 応用生命科学部指定校特待生制度の入学者		免除・減免	入学金・免除額 授業料:当該期の授業料全額又は半額				地域の制限なし		併用可	併用可		
新潟薬科大学応用生命科学部学校推薦型選抜指定校制における特待生学費減免	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			免除・減免	【応用生命科学部】 1年次:130,000円の免除 2年次以降:150,000円の免除 【生命産業ビジネス学科】 1年次:100,000円の免除 2年次以降:120,000円の免除			①人数制限なし	地域の制限なし	入試課	併用可	条件有り併用可		
新潟薬科大学私費外膳入学生学費減免	入学手続時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免	私費留学生で学業、人物ともに優れ、勉学、研究を続けていくうえで経済的に援助が必要と認められる方		免除・減免	入学金、授業料及び施設設備費の一部又は全額				地域の制限なし		併用不可	条件有り併用可		
新潟工科大学	進路特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免	特待生60:推薦特待生選抜試験・面接試験の得点率80%以上 特待生30:推薦特待生選抜試験・面接試験の得点率70%以上		免除・減免	特待生60:正課学納金(年間)の60% 特待生30:正課学納金(年間)の30%		最長4年間で(3、4年次選抜時時に継続審査あり)	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可		
	入学金免除(専願制・家族割引)	その他	①②③出願時及び入学手続時に必要な手続きはありません ③入学後に申請方法をご案内します	入学金・授業料減免	①総合型選抜(専願型)②専願型女子特別枠)及び学校推薦型選抜(公募型女子特別枠)の合格者 ②学校推薦型選抜(専願型)③(総合試験区分)の合格者 ③卒業生の子又は卒業生・在学生の兄弟姉妹が入学した場合		免除・減免	①入学金(10万円)を免除 ②入学金(20万円)を免除 ③入学金(20万円)を免除※入学課に選出します		入学時のみ	人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	一般特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	①一般選抜(2科目型・科目別)A・B日程、大学入学共通テスト利用選抜A・B日程の出願者 ②総合型選抜(公募型)A日程、学校推薦型選抜(公募型)A日程の出願者 ③一般特待生を希望する者		免除・減免	特待生100:正課学納金(年間)の100% 特待生60:正課学納金(年間)の60%		最長4年間で(3、4年次選抜時時に継続審査あり)	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可		
	緊急(給付・貸与)奨学金	随時		学費支援	家計が急変し、就学継続が困難になった学生(在籍期間中に2回まで)		給付奨学金 貸与奨学金	年間学費を上乗せする			地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可		
	新潟工科大学産学交流会奨学金「未来応援プログラム」	在学中		その他	対象者:学部及び大学院の在学生 奨学金基準 -授業のモチベーション形成が明確であり、実働性が高いこと。 -育成プログラムに参加できること。 -新潟工科大学から、他の学生への波及効果が高いと認め、他の学生の規範となるもの		給付奨学金	月額5万円(年間60万円)		1年間(毎年度申請可、継続採用あり)	54人程度	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
	資格特待生	その他		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	本学の指定する資格7つ以上取得した者。		免除・減免	正課学納金(年間)の30%		1年間(初年度のみ)	制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	研究活動費の補助	その他		研究費支援	総合型選抜(専願型女子特別枠)の合格者(入学者)		その他	研究活動費(年間上限20万円×4年間)を補助 ※申請に基づき、活動費の集積を奨励します				地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	障害支援金の給付	その他		その他	障害支援金(15万円×4年間)を給付		その他	障害支援金(15万円×4年間)を給付				地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	親子奨学金	入学後		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	1年生、本学(大学または短大)の卒業生の親子。		給付奨学金	入学金半額相当額		1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可	
	兄弟姉妹奨学金	入学後		入学金・授業料減免	入学金全額相当額を給付および兄弟姉妹が本学に同一期間在学する場合は、当該同一在学期間中、第1期に対して半額10万円を給付。		給付奨学金	(3)の通り		(3)の通り	人数制限なし	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可	
新潟青陵学園内特別奨学金:新潟青陵高等専攻生対象(卒業見込者含む)	入学手続時		入学金・授業料減免	新潟青陵高等学校を卒業後、新潟青陵大学または新潟青陵大学短期大学へ進学した者		給付奨学金	大学または短大入学金全額相当額を給付。		1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
新潟青陵大学学費支援制度:特待生対象<総合型選抜・学校推薦型選抜>	その他		申請手続き不済、対象となつた場合に、合格通知書と併せて通知します。	特待生・成績優秀者		給付奨学金	授業料半額相当額を前後2回に分けて給付。		最大4年間(標準修業年限)ただし、2年次出陣の継続には、毎年選出に本学が定める審査委員会を通過することを条件とする。	(3)の通り、	地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	条件有り併用可		
新潟青陵大学学費支援制度:遠方居住者対象	その他		2023年7月24日～2024年1月22日必前	学費支援	以下の条件全てを満たすこと。 -総合型選抜または学校推薦型選抜の受験者であること。 -新潟県外もしくは新潟県内本学指定地域(新潟県村上市、佐和田市、津波町、津南町、妙高市、糸魚川市、奥平市、南魚沼市、十日町市、相模野、刈羽村、小千守市)に在住していること。 -主たる家計支持者の所得金額が600万円以下であること。		給付奨学金	授業料半額相当額を前後2回に分けて給付。		(3)の通り、	地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	条件有り併用可		
新潟青陵大学学園内特別奨学金:新潟青陵大学短期大学部卒業生対象(卒業見込者含む)	入学後		入学金・授業料減免	新潟青陵大学短期大学部(新潟青陵女子短期大学)を卒業後、新潟青陵大学へ進学した者		給付奨学金	大入学金全額相当額を給付。		1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有り併用可		
新潟青陵大学学園内特別奨学金:新潟青陵大学卒業生対象(卒業見込者含む)	その他		申請手続きは不要です。	入学金・授業料減免	新潟青陵大学を卒業後、新潟青陵大学短期大学へ進学した者		免除・減免	大学院入学金を免除		1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学務課	併用不可	条件有り併用可	
新潟青陵大学学費支援制度:特待生対象<一般選抜>	その他		申請手続き不済、対象となつた場合に、合格通知書と併せて通知します。	特待生・成績優秀者	各学部の成績上位者5人程度。		給付奨学金	授業料全額相当額を前後2回に分けて給付。		(3)の通り、	地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	条件有り併用可		

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては(4)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
長岡大学	大学入学共通テスト利用型特待生制度	学校出願時		入学金・授業料免除	対象：経済経営学科 (1)特待生A制度対象者 本学の大学入学共通テスト利用型入試において、2教科2科目合計点数が170点以上の者 (2)特待生B制度対象者 本学の大学入学共通テスト利用型入試において、2教科2科目合計点数が190点以上の者		免除・減免	(1)特待生A制度対象者 4年間の授業料・施設費を全額免除。 (2)特待生B制度対象者 4年間の授業料・施設費の半額を免除。	(1)・(2)共に4年間	3年間6名	地域の制限なし	入学課、学生課	併用不可	併用可	
	長岡大学米百俵奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	対象：経済経営学科 以下の(1)から(4)の条件を全て満たす者。 (1)本学が実施する入学試験の志願者 (2)日本国籍を有する者または、永住者、定住者、日本人(定住者)の配偶者・子 (3)家族世帯 本人及び家族支持者の世帯の年間の収入・所得が下記の基準額未満であるもの。 給付対象者(年次収入も含む)のみ世帯、収入金額50万円 給付対象以外の世帯、収入金額50万円 複数の収入がある世帯、収入・所得を合算して50万円 (但し給付対象者以外の世帯300万円を超える場合は除く) (4)「大学等における移学の支援に関する法律」による移学支援の出願資格に該当しない者。		免除・減免		4年間	人数制限なし	地域の制限なし	入学課、学生課	併用不可	併用不可	
新潟医療福祉大学	新潟医療福祉大学 特待生制度	学校出願時		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	【A特待生】30名程度 ●取得率が70%以上の者で、以下のどれかの条件を満たす者 1.対象者全体において、得点順位15位以内の者 2.各学科の得点上位者で、各学科の入学定員等により定められた採用人数(1名～4名程度)に該当する者。ただし、各学科の採用人数には1.の条件により採用された対象者を含む 【B特待生】40名程度 ●対象者全体において、A特待生を除く得点上位の者 【出願資格】 経済的理由により移学が困難であり、且つ成績が優秀な学生(2年次～4年次) 【採用人数】 30名(毎年審査のうえ、決定) 【選考方法】 書類審査及び面接		免除・減免	A特待生：最大4年間の授業料を全額免除 B特待生：1年次の授業料を全額免除		A特待生 30名程度 B特待生 40名程度	地域の制限なし	入試事務室	併用可	併用可	
	新潟医療福祉大学 奨学金制度	在学中	2年次から4年次 10月ごろ	学費支援	【出願資格】 経済的理由により移学が困難であり、且つ成績が優秀な学生(2年次～4年次) 【採用人数】 30名(毎年審査のうえ、決定) 【選考方法】 書類審査及び面接		給付奨学金	(年額)25万円	一括支給	30名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	新潟医療福祉大学 学費減免奨学金制度	在学中	1年次から4年次 10月ごろ	学費支援	【出願資格】 経済的理由により移学が困難である学生(1年次～4年次) 【採用人数】 50名以上(毎年審査のうえ、決定) 【選考方法】 書類審査及び面接		給付奨学金	(年額)各自が利用している教育ローンの利率相当額 ※融資元金300万円を上限、在利率は日本学生支援機構(第二種奨学金)の当該年度4月の基本月給・利率決定方式による金利(1.25%をみなす)に2%を合算した金利を上限として算出。	半額ごとに2回支給	最大50名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
新潟食料農業大学	新潟食料農業大学 特待生制度	学校出願時		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	「一般選抜(前期日程)」および「総合型・学校推薦型選抜等合格対象 特待生選抜試験」の受験者対象		免除・減免	入学金を含む1年次の学費全額(150万円)を免除		得点上位10名程度	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	新潟食料農業大学 地域特待生制度	学校出願時		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	総合型選抜 地域選抜型(前期日程・後期日程)の受験者		免除・減免	入学金を含む1年次の学費全額(150万円)を免除		地域選抜型(前期日程・後期日程)を併せた合格者のうち、得点上位最大5名	新潟県	入試課	併用可	併用可	
	新潟食料農業大学 スポーツ特待生制度	学校出願時		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	総合型選抜 スポーツ型(全日程)において、出願資格の(3)競技・種目を問わずスポーツの経験があり、本学入学者「自転車競技部」「柔道部」「男子ラグビー部」「陸上競技部」「バドミントン部」「卓球部」「ゴルフ部」のいずれかに所属し、その競技に取り組み継続意のある者。により出願し、各科1名ずつ、心身ともに継続4年間継続的に活動できる能力ならびに「意のある者」		免除・減免	【スポーツ特待生】年間学費の内40万円を最大4年間減免 【スポーツ特待生】年間学費の内40万円を最大4年間減免 【スポーツ特待生】1年次の授業料の内40万円を減免 ※スポーツ特待生および【スポーツ特待生】2年目以降の継続には、本学が定める継続審査を通過することを条件とする。	【スポーツ特待生】最大4年間(継続審査あり) 【スポーツ特待生】最大4年間(継続審査あり) 【スポーツ特待生】1回限り	出願状況等に応じて最大30名程度	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
長岡薬徳大学	長岡薬徳大学 福祉の奨励奨学金	在学中	1年生～4年生	学費支援	1年生～4年生の看護学部学生対象 在学中、看護師資格を取得後、グループの施設に継続勤務する予定の者		貸与奨学金	月額5万円を限度とする。 卒業後、グループの施設に4年以上勤務した場合は返還免除。	正規の就学期間	20名程度	地域の制限なし	教務・学生課	併用可	条件有りで併用可	
	特待生	その他	一般選抜1期試験受験者を対象として大学で選考する。	特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	一般選抜1期試験受験者のうち成績優秀な者。 ①特待生S 入試成績が最上位の者 ②特待生A 入試成績が特待生Sに次いで上位の者 入学期に大学が指定した資格及び規定を取得することにより、入学後の学費を免除する制度。		免除・減免	①指定奨学金の金額 ②年間授業料の半額		①1名 ②4名以内	地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
開志専門職大学	資格奨学生制度	学校出願時		入学金・授業料免除 資格加算支援制度	①特待生S 入試成績が最上位の者 ②特待生A 入試成績が特待生Sに次いで上位の者 入学期に大学が指定した資格及び規定を取得することにより、入学後の学費を免除する制度。		免除・減免				地域の制限なし	学務部	併用可	併用可	
	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優等者			免除・減免	授業料の全額あるいは半額。			地域の制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
	給付奨学金制度	入学手続時		その他	大学4年間の授業料全額免除	①本学の入学試験に合格し、入学を誓約する者。 ②高等専門学校での学習において、全体の学習平均値が4.0以上の者。 ※卒業見込の者は最終学年1学期または前期、既卒業は最終学年3学期または後期までの成績とする。 ※在学中の学業成績及び出席状況が平常ならぬ場合、奨学金の給付を停止または返還させる場合がある。	給付奨学金 免除・減免	①4年間の授業料全額	①4年間	①各学部若干名	地域の制限なし	学務部	併用可	併用可	
	連絡奨学生制度	在学中		特待生・成績優等者 学費支援	①各学部の2、3、4年のいずれかに応募する者 ②在籍する学部、学年内で前年度の単年度GPAが上位1割にある者		免除・減免	①奨学金 250,000円 ②奨学金 70,000円	①1年間 ②1回限り	①学部、学年内で上位1割にある	地域の制限なし	学務課	併用可	条件有りで併用可	
	身延山大学	身延山大学単年度成績優秀者奨励制度	その他	当年度成績優秀者に年度終りに奨励金を授与する。	特待生・成績優等者	①対象学年：1年～3年生の学生 ②成績要件：GPA3.5以上、かつ各学年上位1名		その他	①年額10万円	①年度末に授与	①1年生から3年生の各学年1名、計3名	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
山梨学院大学	エクセレント奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優等者 用途が定めない経済的支援 資格取得支援制度	学校推薦型選抜の指定校推薦入学試験により選考し採用		免除・減免				地域の制限なし	入試事務室及び学務支援室	併用可	併用可	
	スカラシップ入試制度	入学手続時		特待生・成績優等者	一般選抜の一般入学試験Aにより選考し採用		免除・減免				地域の制限なし	入試事務室及び学務支援室	併用可	併用可	
	国際リベラルアーツ学部アカデミック奨学生制度	入学手続時		特待生・成績優等者	①1年間の成績1種は、学年における成績の平均が65点以上の者、2種は、学年における成績の平均が63点以上の者により継続可 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。		免除・減免	①1年額180,000円 ②2年額360,000円	①1年間、成績により継続可 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可	
	学生チャレンジ制度	入学後		研究費支援 学費支援	①1年間の成績1種は、学年における成績の平均が65点以上の者、2種は、学年における成績の平均が63点以上の者により継続可 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。		免除・減免	①1年額180,000円 ②2年額360,000円	①1年間、成績により継続可 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可	
	山梨学院大学児童養護施設等減免制度	学校出願時		その他	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨学院大学兄弟姉妹制度	学校出願時		その他	①兄弟姉妹が同年度に本学に在学する場合に限り ②入学時が同じ場合に限る ③兄弟姉妹が山梨学院大学に在籍している場合は2人目以降の者 (同時入学者の場合を含む)		免除・減免	①学納金(施設補充)190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨学院大学奨学金制度	入学後		研究費支援 学費支援	学業成績、人物共に優秀な学生		給付奨学金	62,500円を年2回給付、合計125,000円	①1年間、成績により継続可	①1年間、成績により継続可	①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨学院大学奨学金制度	入学後		研究費支援 学費支援	学業成績、人物共に優秀な学生		給付奨学金	62,500円を年2回給付、合計125,000円	①1年間、成績により継続可	①1年間、成績により継続可	①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨学院大学奨学金制度	入学後		研究費支援 学費支援	学業成績、人物共に優秀な学生		給付奨学金	62,500円を年2回給付、合計125,000円	①1年間、成績により継続可	①1年間、成績により継続可	①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨学院大学	エクセレント奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優等者 用途が定めない経済的支援 資格取得支援制度	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可
スカラシップ入試制度		入学手続時		特待生・成績優等者	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
国際リベラルアーツ学部アカデミック奨学生制度		入学手続時		特待生・成績優等者	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
山梨英和大学	学生チャレンジ制度	入学後		研究費支援 学費支援	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	特別特待生奨学金	学校出願時		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	給付奨学金(S種)	学校出願時		入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	①施設補充費190,000円を減免			①1年間 ②2回に採用した者は、授業料半額免除。	地域の制限なし	学務支援室	併用可	併用可
	山梨英和大学奨学金制度	随時		学費支援 研究費支援 学費支援	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		給付奨学金	学費の半額を上限	事由の発生し、移学期		地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可	
	特別特待生奨学金	在学中		特待生・成績優等者 入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		給付奨学金	年額7万5千円	1年間	該当年度の特待生人数	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有り併用可	
	資格特待生	学校出願時		入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	70万円(授業料年額)	1年間		地域の制限なし	入試・情報部	併用可	条件有り併用可	
	入学免除制度	学校出願時		入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	15万円	入学時			地域の制限なし	入試・広報部	併用可	併用可
	エクセレント特待生	その他		指定する入試制度において優秀な成績のものに指定	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	1年生年額110万円 2年生年額104万円	前年2学期、学内成績により、3年生以上継続可。			地域の制限なし	入試・広報部	併用可	条件有り併用可
	災害被災学生特別奨学金	随時		学費支援 研究費支援 学費支援	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		免除・減免	学費半額相当			人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	健康科学大学	特待生制度(在学特待生)	その他	入学生の場合は、一般1次試験合格者の中で最も成績優秀者を対象とする。	特待生・成績優等者 入学金・授業料免除 課外活動支援制度	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		給付奨学金	授業料の一部に相当する額	地域の制限なし		教務部教務課	併用可	併用可	
特待生制度(入学特待生)	入学後		入学金・授業料免除	①児童養護施設に在籍している者、または退所して2年以内の者 ②児童養護施設児童養育事業「ファミリーホーム」に入所している者、または退所して2年以内の者 ③児童養護施設からの施設生(在籍中)である者、または退所後施設に帰属して2年以内の者		給付奨学金	リハビリテーション学科・理学療法学科・作業療法学科・看護学科30万円 福祉心理学科10万円	①1年間 ②1回限り			地域の制限なし	教務部入試学生課	併用可	併用可	